

事務事業評価資料

施策名		県民の健康・体力の増進		所管部局課名	教育委員会事務局スポーツ振興課				
事業名		神戸全日本女子ハーフマラソン大会		担当者電話番号	競技スポーツ係 078-362-9446				
事業目的		震災からの創造的復興を果たした兵庫・神戸の姿を全国に発信 県民のスポーツ振興を推進							
事業内容		国内外のトップランナーをはじめ多数の市民ランナーが参加するハーフマラソン大会の開催を支援 開催時期：11月22日 開催場所：神戸市内(日本陸連公認コース) 参加者：約2,000人 主催：神戸全日本女子ハーフマラソン大会 実行委員会(兵庫陸上協議会、県、神戸市等)				事業開始年度	平成13年度		
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額		平成21年度当初予算額		平成22年度当初予算額			
	事業費	(27,000 千円) 27,000 千円		(24,000 千円) 24,000 千円		(24,000 千円) 24,000 千円			
	人件費	2,541 千円	従事人員 0.3人	2,508 千円	従事人員 0.3人	2,461 千円	従事人員 0.3人		
	総コスト (+)	29,541 千円	従事人員 0.3人	26,508 千円	従事人員 0.3人	26,461 千円	従事人員 0.3人		
事業の目標	国内外のトップランナーをはじめ多数の市民ランナーの参加			[目標設定理由] 多数の参加により、兵庫・神戸の魅力在全国にPRするとともに、ランニングを通じた県民のスポーツ振興を推進するため。					
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		20年度実績	21年度実績	22年度目標	達成率(%)		
		目標値	年度				H20	H21	H22
	参加者数	2,000人	毎年	2,068人 (14 千円)	2,404人 (11 千円)	2,000人 (13 千円)	100%	100%	100%
評価結果	必要性	・震災からの創造的復興を果たした兵庫・神戸の姿を全国に発信する大会であり、開催を支援する必要がある。 ・「スポーツ振興行動プログラム」に基づき、県民のスポーツ振興を推進する必要がある。							
	有効性	・一般ランナーが、国内外のトップランナーとともに神戸の市街地を駆け抜けることができるため、県民のスポーツに対する興味・関心が高まっている。 ・年々参加者が増加し、兵庫・神戸の魅力がPRされていることから、有効な事業である。(H16:391人 H21:2,404人)							
	効率性	・参加者数増や安全対策費などの必要経費に重点を置いて実施していることにより、参加者1人あたりに係る経費は減少傾向にある。 ・沿道住民等がボランティアに参画することにより、事業の効率化を図っている。							
	民間・市町との役割分担	・震災からの復興を発信する兵庫県と神戸市の役割があることから、兵庫陸上競技協会とともに、兵庫県、神戸市も主催者となり、安全かつ円滑な大会運営に努めている。(県:神戸市=1:1) あわせて、民間企業には協賛を募っている。							
	受益と負担の適正化	・参加者にとって、より安全で安心な大会運営を図るため、傷害保険料等について参加者に負担を求めている。							
実施方針	方向性	新規	拡充		継続		実施手法の見直し		
		廃止	縮小	統合	凍結(休止)	延長	終期設定		
	実施手法の見直し内容	市町移譲	民間移譲	民間委託	PFI	負担割合変更	事務改善	その他	
	説明	より効果的な事業内容・執行方法について、引き続き検討の上実施							